



ワクチン接種による副反応

予防接種により身体が様々な反応を示します。接種後(特に、接種直後～数日間)はご自身の体調に注意しましょう。

起こるかもしれない重い症状

ワクチン接種直後から、時には5分以内、通常30分以内に以下の症状が現れた場合、ショック、アナフィラキシー(重いアレルギー反応)の疑いがあります。

皮膚症状: 皮膚のかゆみ、じんま疹、紅斑、皮膚の発赤など

消化器症状: 腹痛、吐き気など

視覚症状: 視覚の異常

呼吸器症状: 声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさなど

ショック症状: 蒼白、意識混濁など

ワクチンの接種を受けた後、15分～30分は、接種を受けた医療機関等の施設でお待ちいただき、このような症状がみられた場合には、ただちに、接種会場となる医療機関等の施設の医師、看護師等に伝えてください。

起こるかもしれない体の症状

(接種を受けた方の10%以上に起こったもの)

- ・注射した部位の痛み、腫れ
- ・下痢
- ・頭痛
- ・筋肉や関節の痛み
- ・疲労、寒気、発熱

注射した部位の痛みの多くは接種当日に現れ、持続期間は約2日程度です。

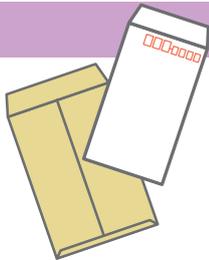
その他の症状の多くは接種翌日に現れ、持続期間は約1日程度です。

これらの症状は、通常、数日以内に治まります。なお、病気治療中の方で解熱消炎鎮痛剤などを使用される場合は、主治医・薬剤師に服用についてご相談ください。

また、ひどい痛み・腫れ、高熱など重い症状と思われる場合は、医師の診察を受けてください。

接種による健康被害救済制度

ワクチン接種により重い健康被害が生じた場合、申し立てにより横芝光町予防接種被害調査委員会を経て国へ救済申請し、審査を経て認定されると各種給付が受けられる制度です。



接種券の発送

4月中に65歳以上の方に新型コロナウイルスワクチン接種券を発送します。接種を受けるときに必要ですので、大切に保管してください。今後、ワクチンの供給にあわせて対象者に予診票を発送しますので、予診票が届きましたら予約してください。予約先は予診票に同封します。

ワクチンに関する相談窓口

- **新型コロナウイルスワクチンに関する厚生労働省の相談窓口**
ワクチンについての厚生労働省の電話相談窓口です。
電話番号:0120-761770(フリーダイヤル) 受付時間:午前9時～午後9時(土日・祝日も実施)
- **千葉県新型コロナウイルスワクチン副反応等専門相談窓口**
ワクチンによる副反応を相談する窓口で、看護師等が24時間体制で相談に応じます。
電話番号:03-6412-9326 受付時間:24時間対応(土日・祝日含む)
- **町新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター**
(4月20日開設)ワクチン接種にかかる基本的なご案内をします。
電話番号:82-3511
受付時間:午前9時～午後5時(平日のみ)



健康こども課新型コロナウイルスワクチン接種対策室 ☎82-3400